

## 本校の基本的な教育方針

広島大学附属東雲小学校

この教育方針をよく読んで理解した上で、本校への入学希望をお決めください。

### ☆ 学校の使命、方針

#### ○ 歴史

本校は、明治8年、広島県公立師範学校附属小学校として創立され、今年148年目を迎える歴史のある学校です。

#### ○ 本校の特色 一単式・複式・特別支援学級の併設一

附属学校の使命を果たすため、「単式学級（32人定員）」と「複式学級」、「特別支援学級」を設けています。全国で唯一の3学級を併設している附属学校です。

#### ○ 3つの使命

本校は、広島大学の附属学校として、児童の**初等教育**を行うとともに、**教育研究**、**教育実習**を行うことを使命としています。

##### ・初等教育

本校では、次のような子どもの姿をめざして日々の教育活動に取り組んでいます。

「やってみよう」と自分から行動する子 「こうすれば・・・」と工夫する子

「最後まで・・・」とやり抜く子 「いっしょにやろう」とともに高まる

「なるほど・・・」と耳を傾ける子 「どうだったかな・・・」とふりかえる子

##### ・教育研究

使命である教育研究のために、実験的な授業や調査を行います。また、大学教員・学生による実験授業、大学教員との共同による研究授業、校内研究授業、外部からの参観者のための授業などが多くあります。例年11月中～末には、東雲中学校と合同で全国規模の公開研究会を開催し、公開授業や研究協議を行います。複式学級は、6月

○ **自力登下校**

登下校は徒歩及び公共の交通機関による「自力登下校」です。自力登下校は、健康な心と身体・社会的マナーを育てていく重要な場面の一つとしてとらえています。自家用車の利用は、病気やけがなどの特別な場合を除いて認めていません。

○ **異年齢集団の関わりを大切にする縦割り活動**

1年生から6年生までの全校児童を32班に分けてグループを作り、6年生のリーダーを中心に掃除や様々な活動を行っています。

○ **前期・後期の2学期制**

4月から10月前半までを前期、10月後半から3月までを後期とする2学期制です。

○ **宿泊・体験学習**

4年「海の学習」、5年「山の学習」、6年「旅の学習」などの宿泊学習や体験学習があります。特別支援学級では、それとは別に児童の自立を育む生活力を重視した宿泊学習を行っています。

○ **参観・集会・個人懇談・教育相談**

よりよい児童の成長を願って、保護者と教師が子どものことを共に理解する場を重視しています。そのために、授業参観、学年・学級集会はもちろん、個人懇談や希望者による教育相談を位置づけています。

☆ **学校生活・諸経費など**

○ **始業・終業**

始業時刻は8時20分です めやすとして8時には学校に善いて 善哉うぬ学習の基準